

目次

歴史的遺産・建造物の修復、復元 特集

3	グラビヤ	・ CONEXPO-CON/AGG 2008 展示会 USA ラスベガス 2008.3.11 ~ 15	
		・ SAMOTER2008 展示会 イタリア ペローナ 2008.3.5 ~ 9	
9	巻頭言	歴史的遺産の保全と技術者の役割	五十畑 弘
10		港湾の歴史的景観形成を図る三角西港 ~築港 120 周年, さらに世界遺産を目指して~	宮石 晶史
18		熊本城復元整備事業	熊本市経済振興局観光振興部熊本城総合事務所
22		仙台城石垣修復工事	五味 篤暁・石川 典男
25		歴史的建造物の光学的手法による 3D 形状・振動計測とその計測データを 用いた FE 解析による地震応答解析	松田 浩
31		布引五本松堰堤補強及び堆積土砂撤去工事の施工	宮崎 弘
36		歴史的建造物の保存, 果たして我々は文化財破壊者にならなかつたらうか! 80 年前の本物を見る橋渡しをできたか?	野上 勇・近岡 正一
41		旧栃木県庁舎移築保存の為の曳家工事の施工	黒田 隆司
47		皇居東御苑内本丸中之門石垣の修復工事と石垣修復支援システム	山内 裕之・巽 耕一・脇 登志夫
53		コマツ最古のトラクタ「T25」の復元	三橋 信博・松山 良一
58		大洲城天守閣復元工事に携わって	外館 寛
65	特別報文	大断面分割シールド工法 (ハーモニカ工法)	大久保英也・武田 伸児・山田 紀之
71	交流の広場	勝鬨橋の計画経緯と重文指定への歩み	伊東 孝
77	ずいそう	青い地球	桐谷 祥治
78	ずいそう	「目覚めよ地上の星たち」	中山 隆義
79	JCMA 報告	イタリア SAMOTER 2008 出張報告	業務部
84	JCMA 報告	米国 CONEXPO-CON/AGG 2008 出張報告	業務部
87	CMI 報告	コンクリート建造物の診断・修復技術	柴藤 勝也・伊藤 文夫
90	新工法紹介	機関誌編集委員会	機関誌編集委員会
94	新機種紹介	機関誌編集委員会	100 行事一覧 (2008 年 3 月)
97	施工技術総合研究所	建設機械類の性能試験抄報 162	102 編集後記 (岩本・京)
99	統 計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移	

◇表紙写真説明◇

旧栃木県庁舎の「曳家」工事

写真提供: 西松建設㈱

旧栃木県庁舎の一部を保存・活用するため「曳家」工法での移動工程を時系列に掲載した。総重量約 6,000 トンの建物を、45°の回転移動 2 回を含み、約 61 m の水平移動を行った。移動先では「免震レトロフィット」工法により免震化を図った工事である。